

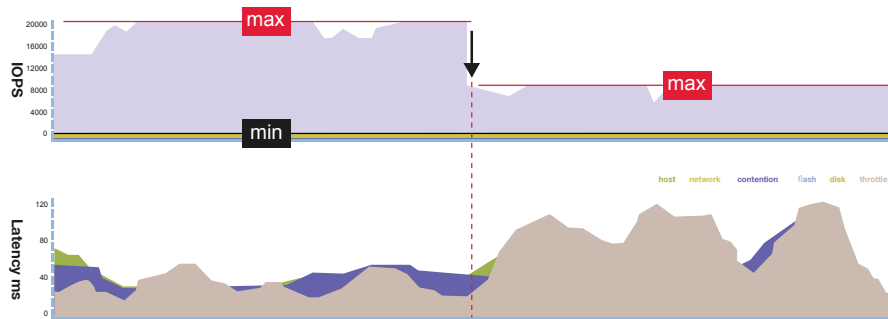
# VM単位のパフォーマンス保証 – 業界でもっとも扱いやすいQoS

ティントリは、個々の VM のパフォーマンスを保証 (および保護) することのできる業界唯一のストレージです。個々のVMのワークロードに合わせて自動的にストレージのリソースを割り当てますが、個別にIOPSの下限値(MIN)と上限値(MAX)を設定することも可能です。他のストレージでは真似のできない、ティントリのパフォーマンス管理能力と見える化の活用方法をご紹介します。

## 1

### 予想以上に負荷の高いVMに対してIOPSの上限値を設定

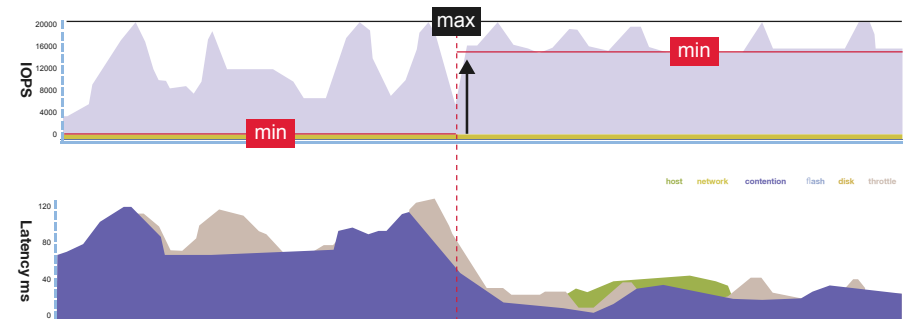
上限値のトグルをドラッグして許容できるレベルに引き下げます。すぐに「スロットル(過負荷制御)」による遅延が発生しますが、他の VM は過負荷から保護され安定稼働を続けることができます。



## 2

### パフォーマンス要求の高いミッション クリティカルな VMに IOPS性能保証を付与

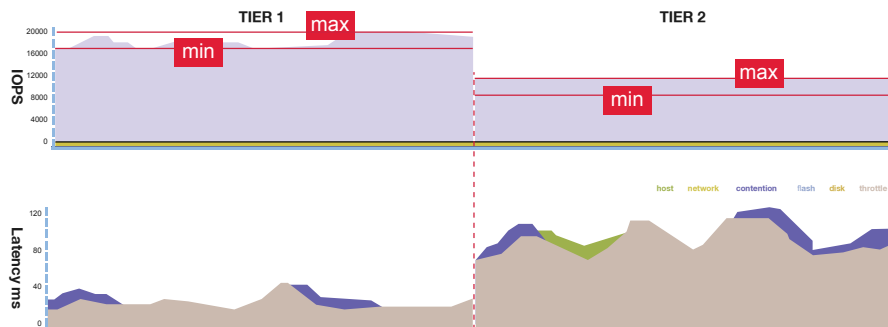
下限値のトグルをドラッグして引き上げるだけで、VM は常に要求に見合う IOPS をいつでも利用できるストレージ リソースが与えられます。



## 3

### サービス レベルを分けて運用

クラウドにおいてサービス レベルのガイドラインを定義するような場合、ストレージ インフラとしてティントリをお使いいただくことで、サービス レベルを容易に階層化し、それに応じたチャージバックを設定することができます。



## 4

### 遅延が発生した際の原因を特定

ティントリの管理GUIは、シンプルな表示で遅延の発生原因を明らかにします。サーバー、ネットワーク、フラッシュ、HDD、リソースの競合、過負荷制御に分けて遅延状態を表示できるため、原因の特定がしやすく、早めの対応が可能となります。

VMstore Performance [view trends](#)

IOPS <b>36,453 IOPS</b> 18,020 - 38,007	Throughput <b>950 MBps</b> 444 - 986	Latency <b>4.1 ms</b> 13 ms	Flash hit ratio <b>100%</b>
---	--	-----------------------------------	--------------------------------

Performance Reserves

**0% free**

auto-allocated

**174% used**

Host	Network	Storage			Throttle
0.0 ms	0.3 ms	4.1 ms	Contention	Flash	9.0 ms
			3.2 ms	0.9 ms	
				0.0 ms	